

●勅使町●

白山神社



●宇谷町●

高宮白山神社



●栄谷町●

白山神社



●松山町●

菅原神社



●清水町●

諏訪神社



●河原町●

諏訪神社



鎮守の杜 ちんじゅもり

勅使地区には、「縁結び」の神様と言われる『菊理媛神』を祀る「白山神社」、「菅原道真公」を祀る「菅原神社」。そして、農耕神の『建御名方神』を祀る諏訪神社など九つの鎮守の杜が点在し、パワースポットめぐりが楽しめます。

【勅使町／白山神社】

祭神は菊理媛神ですが、御神体は菊理媛尊と花山法皇の二尊体で、一個の岩に並び彫られた古い石像と伝えられています。

【宇谷町／高宮白山神社】

祭神は菊理媛神ですが、御神体は十一面観音像と伝えられています。神社近辺から谷あいには白山禪定の頂を見ることが出来ます。

【栄谷町／白山神社】

祭神は菊理媛神と菅原道真公(旧山本村の祭神)です。栄谷寺の存在は菊理媛神が祀られていることから想像されます。「白山社」と称していました。が、明治三年に改称されました。

【松山町／菅原神社】

祭神は学問の神として崇められる菅原道真公です。従前は天満宮、明治六年二月に松山社と称していました。

【清水町／諏訪神社】

祭神は建御名方神で、隣町の河原町や二子塚町の祭神と同じです。

【河原町／諏訪神社】

祭神は昔、月読命ツキヨミノミコトであると伝えられています。境内には笏を持つ神の石像の鎮座されるお姿を拝むことができます。現在は、諏訪神社となり、祭神は建御名方神です。全国の諏訪神社に祀られ、軍神として知られるとともに、農耕神、狩猟神として信仰されています。

No	樹種	幹周(cm)				計	No	樹種	幹周(cm)				計
		20~	50~	100~	150~				20~	50~	100~	150~	
1	アカマツ	0	2	0	0	2	19	シロダモ	1	6	1	0	8
2	アセビ	1	0	0	0	1	20	スギ	1	39	50	61	151
3	イチイ	1	1	0	0	2	21	スダジイ	1	8	11	42	62
4	イチヨウ	0	0	0	1	1	22	ソメイヨシノ	1	0	0	0	1
5	イヌシデ	0	2	6	0	8	23	タブ	0	6	0	1	7
6	ウラジロガシ	0	3	0	2	5	24	ナラガシワ	0	1	1	2	4
7	エノキ	0	1	0	3	4	25	ヒサカキ	2	1	0	0	3
8	カリン	0	1	0	0	1	26	ヒノキ	16	18	4	2	40
9	クヌギ	0	0	3	1	4	27	フジ	0	1	0	0	1
10	ケヤキ	0	5	6	10	21	28	モチノキ	0	8	2	2	12
11	コウヤマキ	1	0	0	0	1	29	モミ	0	0	0	4	4
12	コナラ	1	3	3	3	10	30	ヤブツバキ	10	18	2	0	30
13	サクラ	1	2	4	3	10	31	ヤマザクラ	0	1	0	1	2
14	サザンカ	1	0	0	0	1	32	ヤマナシ	0	1	0	0	1
15	サルスベリ	1	0	0	0	1	33	ヤマハンノキ	0	0	1	0	1
16	シダレザクラ	1	0	1	0	2	34	ヤマモミジ	3	5	1	0	9
17	シダレヤナギ	0	0	0	0	0	35	ユズリハ	0	1	0	0	1
18	シュロ	1	1	0	0	2	36	不明	0	0	0	1	1
合計		44	135	96	139	414							

●森町●

白山神社



●上野町●

上野神社



●二子塚町●

稲荷神社



【二子塚町／稲荷神社】

祭神は、諏訪大社と同じく建御名方神と伝えられています。社号が稲荷神社とは思議です。

【上野町／上野神社】

かつて、上野は三集落に分かれ、上、中、下村のそれぞれに神社がありました。上村は菊理媛神、中村は八幡大菩薩と応神天皇、下村は天照大神と愛洞寺大日如来でした。明治六年二月に上野神社と改称し、祭神は天照大神、菊理媛神、応神天皇です。

【森町／白山神社】

江戸時代前期(約四百年前)創立と推測され、当時は太い樹木に囲まれた立派な神社であったと伝えられています。祭神は菊理媛神です。

勅使地区の九つの神社には、四一四本の樹木が確認されました。樹種別では、スギが一五一本と最も多く、次いで、スダジイが六二本、ヒノキが四〇本でした。

幹周を見ると、一五〇cm以上が一三九本確認され、最も幹周が大きいのは、栄谷町にある白山神社内のスギ四六九cmでした。

太い樹木が多いのは、全体が鎮守の杜として長年人々によって守られてきたからです。これからも大切に保護していきたい木々です。